

令和1年度

放課後等デイサービス自己評価結果について

当法人で運営しております3つの放課後等デイサービス事業所(こどもデイサービスたいよう・こどもデイサービスひまわり・デイサービスたんぽぽ)の自己評価結果を公表いたします。

放課後等デイサービスガイドラインの「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」、
「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」によりアンケートを実施いたしました(令和1年10月実施)。ご協力くださった皆様、お忙しい中ありがとうございました。この結果をとりまとめ、職員で話し合いを行った結果、3つの事業所ともに同様の課題があることが見えてきました。今後の事業の運営に活かしていきたいと考えております。

○課題

- ・ 第三者による外部評価の機会がないため、評価結果を業務改善につなげることができていない。
- ・ 放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会がない。
- ・ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催しておらず、保護者同士の連携の支援をする機会がない。
- ・ 緊急時対応、防犯、感染症対応等各種マニュアルが整備されているかどうか保護者へ周知できていない。
- ・ 避難訓練等の実施について保護者へ周知できていない。

○今後の対応

- ・ 福祉サービス第三者評価を受けることを法人として検討していく。
- ・ 事業所に障がいのない子どもも遊びに来てもらえるようなイベントを企画し、交流を図る。
- ・ 保護者同士の交流が図れるようなイベントの企画・開催をし、保護者同士の連携を図る。
- ・ 各種マニュアルの整備状況について周知徹底を図る。
- ・ 避難訓練等を実施した際は連絡ノート等を活用して周知徹底を図る。